

福島第一原子力発電所現地確認報告書

- 1 確認日
令和2年10月29日（木）
- 2 確認箇所
使用済セシウム吸着塔一時保管施設（第一施設～第三施設）
- 3 確認項目
使用済セシウム吸着塔一時保管施設の現況

4 確認結果の概要

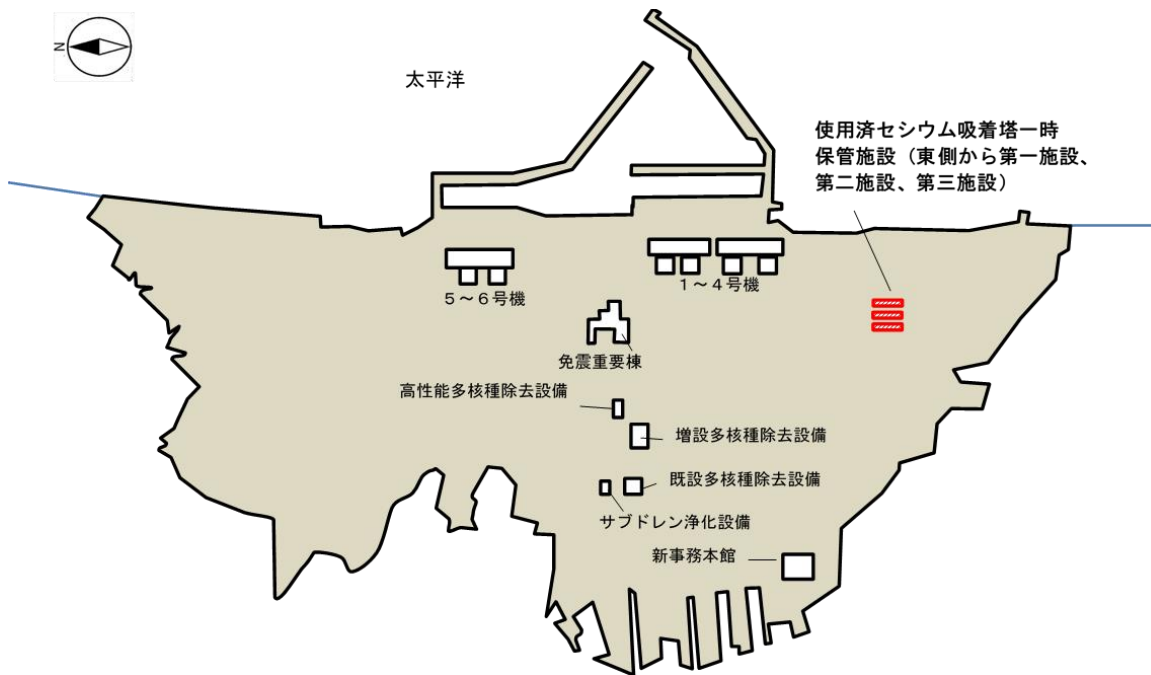
福島第一原子力発電所では、セシウム吸着装置で発生した使用済吸着塔及び多核種除去設備で発生したスラリーの入った高性能容器を、全4施設からなる使用済セシウム吸着塔一時保管施設に保管している。（図1）

このうち第三施設については、昨年8月に結露水が原因と見られる漏えい検知器の作動事案※が複数回発生したことから、現況を確認した。

また、併せて近接する第一施設及び第二施設の状況についても確認した。

- ・第三施設については、保管物を収納しているボックスカルバート及びその周辺に水漏れなど外観上異常は確認されなかった。（写真1）
- ・東京電力によれば、ボックスカルバート内部を定期的に調べ、結露水があれば汚染検査により問題がないことを確認した上で排水していることから、その後、漏えい検知器の作動はないとのこと。
- ・第一施設及び第二施設においても、確認した範囲で外観上異常は確認されなかった。（写真2～3）

※ 令和元年8月9日から8月13日までの間に計5回漏えい検知器が作動した事案で、原因としては保管物が収納されているコンクリート製のボックスカルバート内壁面に発生した結露水によるものと見られた。



(図1) 福島第一原子力発電所構内概略図



(写真1-1)
第三施設の状況
(南西側から撮影)



(写真1-2)
保管物はボックスカルバートの中に
収納



(写真 1 - 3)
ボックスカルバート間の通路の状況
(壁面等に異常は確認されない。)



(写真 2 - 1)
第一施設北側の状況



(写真 2 - 2)
同左 (手前側が使用済吸着塔、奥側がボックスカルバート)



(写真 3 - 1)
第二施設北側の状況



(写真 3 - 2)
同左 (ボックスカルバート周辺に異常は確認されない。)

- 5 プラント関連パラメータ確認
各パラメータについて、異常な値は確認されなかった。